

令和7年度第4回伊勢市総合計画審議会 議事要録

◆日時 令和7年12月23日(火)18:30~19:10

◆会場 伊勢市役所 本庁舎東館5階 5-3、5-4会議室

◆出席委員

下野功純委員、藤本美保子委員、伊坂弘子委員、竹澤尚美委員、鈴木まき委員、森口留美子委員、村田典子委員、西村幸泰委員、伊藤良栄委員、藤原寛仁委員、板井正斎委員、林孝昭委員

◆欠席委員

山本政善委員、河井英利委員、村田久実委員

◆出席職員

情報戦略局（情報戦略局長、情報戦略局参事、企画調整課長、同企画調整係長、同主査、同職員）
環境生活部（環境生活部長、環境生活部参事）、教育委員会事務局（事務部長）、
健康福祉部（健康福祉部長）、危機管理部（危機管理部長）、総務部（総務部長）、
上下水道部（上下水道部長）、消防本部（消防長）

◆議事概要

1 第3次伊勢市総合計画・後期基本計画（案）について

(1) 分野別計画（案）について

・【資料1・2】分野別計画（案）の修正内容について

«意見・質問など»

- ・様々な人権課題があり、それを把握するという観点が大切であり、「課題」と「取組の方向性」の両方でその点を記載するのが良いのではないか。
- ・市内の各地域における文化資源の発掘・活用にも取り組んでいただきたい。

(2) 重点戦略（案）について

・【資料3・4】重点戦略（案）の修正内容について

«意見・質問など»

- ・共生社会の文言を追加した文は、これで良い。一方、追加した目標指標「夏休みちよこっと福祉体験の参加者数」は、入口の体験に過ぎないものであるから、目標指標にしなくても良いのではないか。
- ・インクルーシブ公園の整備について、関係者が連携して継続した取り組みが進められており、地域共生社会の実現に向けての良い事例である。このような取り組みを他にも進めていってほしい。
- ・伊勢市の福祉教育の取り組みは先進的であると思うので、それを表す指標があれば望ましい。
- ・市内の外国人観光客数を正確に把握するということは従来から課題であり、良い方法を研究していってほしい。
- ・デジタル活用の文言が各施策に見られるが、デジタル活用の観点での指標があれば望ましい。